

おはなしばたけ通信

平成25年7月18日
交野市立 和南小学校
読書ボランティア
きまらおはなしばたけ

記録シート
フリ

ノートには あらすじや感想、クラスの様子等を書いていける。

Vol.14

蝉の鳴く音が聞こえ始めました。ワクワク、ドキドキの夏休みももうすぐですね。先日、寄贈本をお願いしたところ、たくさん寄贈いただきました。ありがとうございます。登録、分類、ブックカバーをかけたあと、図書室に並べます。どうぞ楽しみにして下さいね。

さて2学期の予定ですが9/18(水)10時より交野市図書館司書の和田亜都子さんに「絵本講座」(テーマは未定)をしていただきます。ご興味のある方は予定を開けていて下さいね。詳細は次回のおたよりにてお知らせいたします。

厳しく暑い日々が続きますが、安全で楽しい夏休みを過ごしたいです。

1年生 (6/5)
「あひのこ」
ユリー・シムルグイッ
矢川 澄子訳 福音館

詩的でリズミカルな文章が心地いい1冊。
「雨でプールに入れていい〜」となげいていた1年生に雨の日ならではの楽しみを感じてもらえたかな? (ゆりく)

4年生 (6/12)
「あひのこ」
荒井良二 偕成社

東日本大震災のあとに描かれた絵本です。作者の荒井良二さんの朝、目が覚めて窓を開けた。そんなときに窓の外の景色を(じゅー)見ます。

5年生 (5/2)
「火山の山」
宮沢賢治 作
田中清代 絵
シキウス

GWに岩手県を旅行して自分の中で宮沢賢治チームが来ているので選びました。火山の山の説明をしてから読みました。また19石から「バゴ石」(鉄いかり)と馬鹿にされた食のバゴ石はみんな怒ったことあります。ところがある日、キラキラ光る人たちがきて、大切な標本になります。絵がとっても良いです! (シエティ)

6年生 (6/26)
「とだちのいし」
カレン・リン・ウリアムス
カードラ・セハメット 作
ター・チャーカ 訳
岩崎書店

アフガニスタンの難民キャンプのお話、外国の同年代の女の子の友情物語。6年生は理解してもらえたとあとがきまで読みました。主人公が女の子のためか、女の子が真険に聞いてくれた(ゆり)

6年生 (7/10)
「海を渡るお鶴」
石倉欣二 作
小学館

サダコちゃんの小さな赤い折り鶴が鬼に抱かれて海を渡りました。原子爆弾のせいで血液のガンに悩んだサダコちゃんが「鶴を千羽折ると願い事がかなう」と信じて折ったもので、鶴はいま、ニューヨークのツインタワービルで七つの子のために展示されています。同じ6年生でも材料は受けて痛い、苦しいと材料に最後まで明確に振舞ったサダコちゃんの様子が、新しい印象的でした。(きんぎょ)

夏休みのオススメ本



低学年

「はちうえはほくにまかせて」
ジーン・ジョン 作
マーガレット・フロイ・グレーム 絵
もりひさし 訳
(ペンギン社)

低学年

「はじめてのキャンプ」
林明子 作・絵
(福音館書店)

中学年

「じゃんけんのすきな女の子」
松岡 幸子 作
大社 瑠子 絵
(学研教育出版)

中学年

「とだちやもんな、ほくら」
くすのきしげのり 作
福田 岩緒 絵
(えほんの社)

高学年

「山のむこうは青い海だった」
今江 祥智 著
長 新太 イラスト
(理論社)

高学年

「ほくがほくであること」
山中 恒 著
下田 昌克 イラスト
(岩波少年文庫86) [単行本]

大人

「ここ 食卓から始まる生教育」
内田 美智子 著
佐藤 剛史 著
(西日本新聞社)

大人の(こ)...

「ここ 食卓から始まる生教育」
内田美智子 著
佐藤剛史 著
(西日本新聞社)

食へ物にありがたみを感じ...
と、も少なくなくなった今の世の中...
が、生きたために奪われていく命の...
ことを伝えてくれる本です。
私は、うちの子どもたちに、この本...
を最後まで読み聞かせようと思っ...
来ません。必ず涙が止まらないハ...
ージがあるからです。大切な命を...
文とくくれる多々のいのちがあ...
ことに心をそとと空けても...
助産師の...
内田美智子...
若菜まゆみ...
産む人への...
思い、食卓が...
どうおぼえて...
かかります。

一冊の本(絵本)を紹介します。
ほっとひといき
いのちを
いただく
(内田美智子)

内田美智子 著
諸江 和美 イラスト
佐藤 剛史 監修
(西日本新聞社)